あおぞら

Vol. 81

2023.1月号

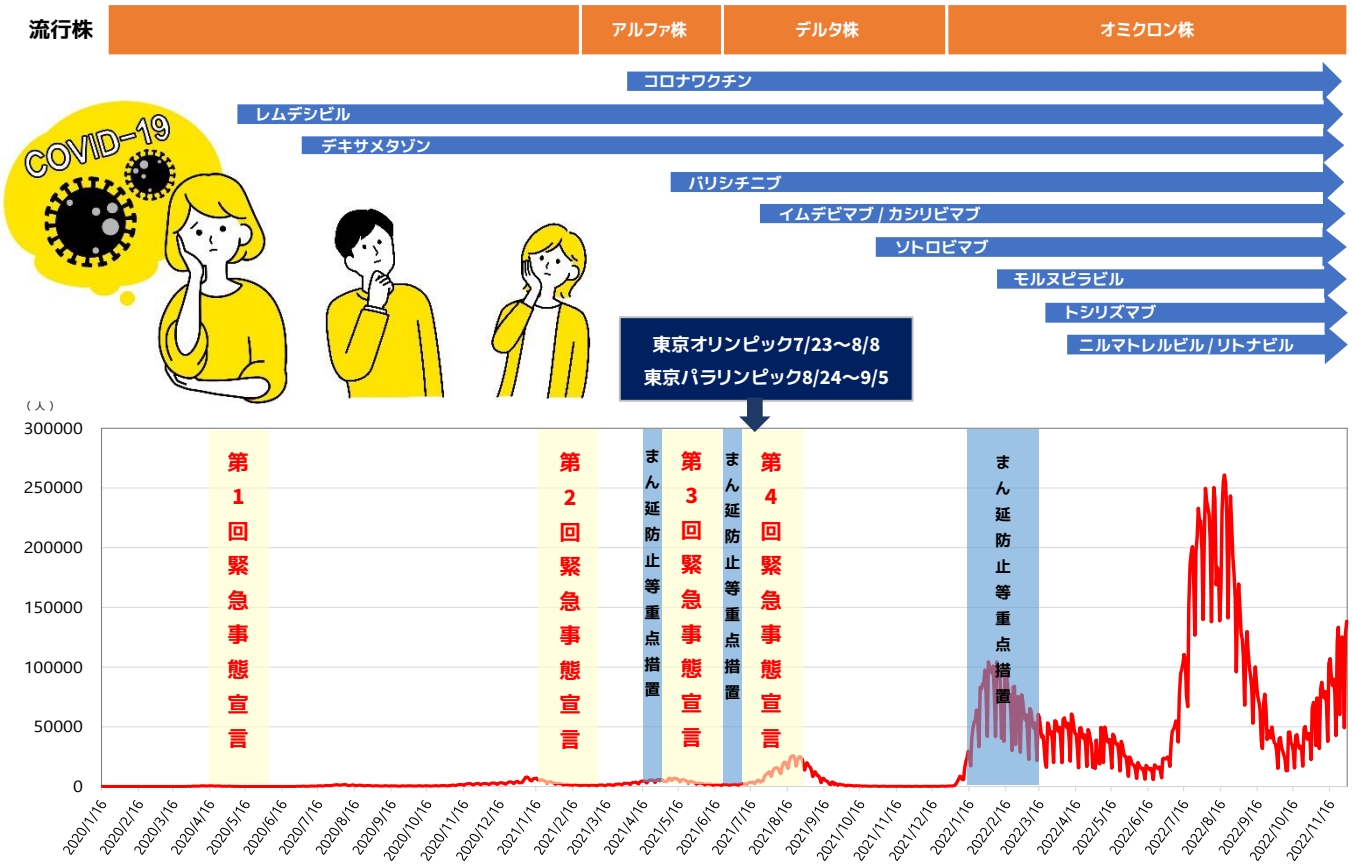
Denenchofu Chuo Hospital

田園調布中央病院広報誌

TOPICS:新型コロナウイルスのパンデミックを振り返って

2019年に中国湖北省武漢市で肺炎の集団感染が発生したことから覚知された新型コロナウイルスは、2020年1月に国内初の感染者が確認されてから、3年が経とうとしています。あたかも黒船のように、日本上陸以来、国内の経済・社会構造を根底から変え、文化にも影響を与えています。この間の国内での流行状況の推移をまとめました。

▶新型コロナウイルス感染者数の推移



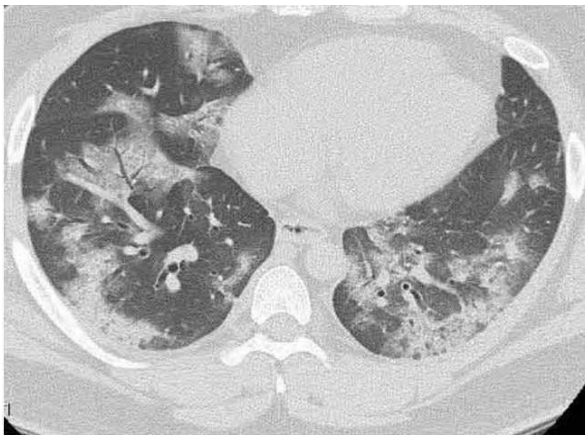
出典：厚生労働省「データからわかる-新型コロナウイルス感染症情報-」https://covid19.mhlw.go.jp/

最新の治療と開発状況　笠原敬ほか、日本内科学会誌111巻11号2245-2250,2022

当初は定まった治療法がなく、クラスター対策と人流制限による感染拡大防止対策がおこなわれていましたが、各種治療薬が次々と承認され、ワクチン接種が始まったことにより、新型コロナウイルス感染症と戦うための武器が増えてきました。

▶変異株の登場

ウイルス遺伝子の突然変異による変異株が登場し、2021年1月、5月にアルファ株による第3、4波が発生しました。とくに2021年8月のデルタ株による第5波においては、重症のウイルス性肺炎が多発し、全国で酸素濃縮器が不足する事態となりました。次に登場したオミクロン株による第6波以降、重症肺炎は減ったものの、ピーク時の1日あたりの感染者数が大幅に増加しました。このため医療の需給バランスが崩れ、新型コロナウイルス以外の傷病についても、救急受診が難しくなる事態が生じています。現在は第8波のただ中にあり、再び感染者数が増加しています。



オミクロン株といえども、決して重症化しないわけではありません。左記は30代男性、肥満があり、新型コロナウイルスワクチン未接種の方のCT画像です。発症2日目に抗原検査陽性となり、発症9日目に自宅から救急搬送され入院となりました。入院翌日には重症となり、人工呼吸器が装着されました。諸治療の結果、短期間で改善し、退院に至りました。遺伝子解析で検出ウイルスはオミクロン株と確定しました。

▲新型コロナウイルスによる肺炎のCT画像　新型コロナウイルス診療の手引き第8.1版2022より引用

▶ワクチン接種の開始

2021年2月17日から国内でのワクチン接種が開始されました。ワクチン接種回数は急速に増加し、2021年6月には1日あたり100万回を超えました。2022年9月からは、オミクロン株対応ワクチンが接種可能となりました。2022年12月15日現在、5回目接種が進行中で、これまでの総接種回数は3億6101万1993回となり、1回目接種率81.4%、2回目接種率80.4%、3回目接種率67.3%です。

出典：首相官邸ホームページ 「新型コロナワクチンについて」https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html

▶いわゆる「スペイン風邪」との比較

新型コロナウイルスのパンデミックは、ほとんど人類の通過儀礼のような様相を呈しています。2022年12月14日現在、全世界で6億4626万6987人の感染と、663万6278人の死亡が確認されています。このような大規模なパンデミックは、いわゆる「スペイン風邪」として知られる1918年から1920年にかけてのH1N1インフルエンザ以来です。当時の感染者数は、世界人口の25～30%、ないしは当時の世界人口の3分の1である約5億人で、致死率（感染して病気になった場合に死亡する確率）は2.5%以上、死亡者数は全世界で4000万人から5000万人、一説には1億人ともいわれています。日本の旧・内務省統計では、日本で約2300万人の患者と約38万人の死亡者が出たと報告されていますが、歴史人口学的手法を用いて死亡45万人とする推計もあります。旧・内務省衛生局がまとめた当時の報告書を読むと、インフルエンザウイルス発見前の時代にあって、先人たちが苦闘した姿が偲ばれます。「流行性感冒豫防心得」（1919年1月）には以下の記述が見えます。

出典：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）WHO公式情報特設ページ　https://extranet.who.int/kobe_centre/ja/covid
インフルエンザ・パンデミックに関するQ＆A（2006.12改訂版）国立感染症研究所 感染症情報センター
http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/pandemic/pQA2006ver02.pdf

1. 病人又は病人らしい者、咳する者には近寄つてはならぬ
2. 沢山人の集つて居る所に立ち入るな
3. 人の集つて居る場所、電車、汽車などの内では必ず呼吸保護器（「レスピレーター」又は「ガーゼマスク」ともいふ）を掛け、それでなくば鼻、口、を「ハンケチ」手拭などで軽く被ひなさい
4. 塩水か微温湯にて度々含嗽せよ、含嗽薬なれば尚ほ良し（抜粋）

また、100年前の感染防止対策のためのポスターの内容が、現在の新型コロナウイルス対策と全く同じであることに驚かされます。

出典：『流行性感冒』内務省衛生局　国立国会図書館デジタルコレクション　https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/985202/72
『現代語訳　流行性感冒：一九一八インフルエンザ・パンデミックの記録』内務省衛生局　西村秀一訳　平凡社　2021年
国立保健医療科学院所蔵貴重書　https://www.niph.go.jp/toshokan/koten/Statistics/10008882-p.html

▶将来の展望

100年前のH1N1インフルエンザのパンデミックは3年で収まりましたが、このウイルスは消滅したのではなく、季節性インフルエンザとして現在も流行を繰り返しています。新型コロナウイルスの将来像についてもいくつかの仮説が提示されていますが、このうちのひとつは、新型コロナウイルスも恒常的に存在し続け、季節性のピークを伴い、予測の範囲内で比較的穏やかな感染を繰り返すようになるというものです。また、これまでの流行で人類の多くが新型コロナウイルスに曝されたこと、変異株に対応するワクチンや抗ウイルス薬が開発されたこと、マスクや感染予防の知識が普及したことにより、新型コロナウイルスのインパクトは弱まり、政府や社会による特別な措置を要する時代は終わるだろうとの見解も示されています。
現在、世界中でワクチン接種が進み、諸外国では、マスクの着用も勧奨されなくなりました。本稿執筆時点で、日本でも新型コロナウイルス対策の出口戦略として、感染症法上の取り扱いを、2類相当から5類へ変更する議論がなされています。しかしながら、感染防止対策緩和への具体的な道筋は未だ示されていません。

出典：Telenti, A et.al. After the pandemic: perspectives on the future trajectory of COVID-19. Nature.;596:495-504,2021
https://www.nature.com/articles/s41586-021-03792-w
Murray, C. COVID-19 will continue but the end of the pandemic is near. Lancet 399, 417-419,2022

田園調布中央病院

令和4年度
インフルエンザ予防接種
予約なしで接種できます！

新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの接種間隔はありません。
※同日接種可能ですが当院では対応しておりませんのでご注意ください。

令和４年度インフルエンザ予防接種の概要

【実施期間】令和4年11月5日（土）～ 令和5年1月31日（金）
※ワクチンがなくなり次第終了

【対象者】高校生以上の方
※医師の診察の結果、発熱などにより接種を行えなかった場合は、健康保険を適用し診察料を請求させていただきます。

【インフルエンザ予防接種の代金について】

〈公費対象の方〉今年度に限り自己負担額免除0円 ※接種は1回のみ

東京23区内に住民登録または外国人登録のある方

① 65歳以上の方（昭和32年1月1日以前生まれの方）
※64歳の方は65歳の誕生日の前日から接種可能です。

② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に身体障害者手帳1級相当の障害のある方
※59歳の方は60歳の誕生日の前日から接種可能です。

〈一般の方〉4,400円（税込）※接種は1回のみ

【接種当日にお持ちいただくもの】

- 記入済みの予診票 ※体温はご自宅で測りご記入願います
- 保険証（医療証）
- 診察券 ※当院がはじめての方は受付時にお申し出ください

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まるところでやろう

マスクを着用する（口・鼻を覆う）

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1

流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2

手の甲をのばすようにこすります。

3

指先・爪の間を念入りにこすります。

4

指の間を洗います。

5

親指と手のひらをねじり洗いします。

6

手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

出典：首相官邸ホームページ「新型コロナウイルスへの備え ■手洗い」https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html

発行 医療法人社団七仁会 田園調布中央病院

〒145-0071 東京都大田区田園調布2-43-1 http://denenchofu-hp.jp/
TEL.03-3721-7121（代表）FAX.03-3722-6435